

両神山(八丁尾根コース)山行報告

【山行日】 2014年 5月 13(日) 晴れ

【集 合】 岩舟町役場P AM 5:00

【費 用】 マイカー1台 : 2,500円

【メンバー】 CL:鈴木、 梶内、 島田

【コースタイム】岩舟町役場P5:00＝志賀坂トンネルゲート 7:10＝落合橋登山口P8:35/8:50～
八丁峠 9:50～西岳 10:20～東岳 11:10～両神山 12:00～昼食 12:10/12:30～東岳 13:00～
西岳 13:40～八丁峠 14:30～落合橋登山口P15:10＝岩舟町役場P18:00



今回のコースは鎖場が連続する上級者コースなので、参加者が3名と少ないがパーティとしてはベスト。アカヤシオと新緑の中登る楽しい山行を想像しながら、ルンルン気分で運転し志賀坂トンネル手前を左折して驚いた。

登山口への林道のゲートが閉まっており、ロープも張られて通行禁止。

今まで5月連休後の通行止めはなかったもので、事前に林道の状況確認を怠ってしまった。

大失態だが仕方がない、二人に「二子山なら登山口が近いし、岩稜や鎖場もあり上級者コースを登れば八丁尾根コースよりも面白いかも。」と言ったが首を縦に振らない。仕方がないので反対側から落合橋登山口まで行き登るが、行ける保証はないがそれで良いか聞いたら「それで良い」との返事なので、落合橋に向かう。山の反対側に回るので、小鹿野町まで戻りR140に出て滝沢ダムの途中を右折し、中津川峡へ向かう。途中看板に金山から先は通行止めとなっていたが、とりあえず行けるところまで行こうと車を走らせた。赤岩橋先のカーブに通行禁止の看板があったが、ゲートは無くロープも外れていたの「行けるとこまで行き、通れなかったら戻ってオオナゲシに登る。」と言うことで了解してもらい先に進む。小さな落石はあったが落合橋までは入れ、ワゴンタクシーが乗せてきたグループが出発するところだった。我々も急いで支度を整え、ストレッチを済ませ出発する。落合橋先のゲートは閉まっていたが、反対側から来た車が一台止まっていた。我々の後から若者が一人登って来たので、「志賀坂トンネルの方から来たのか?」と聞いたら「そうですゲートを開けてロープをはづし入ったが大変だった。車も2か所位キズ付けてしまった。」と言っていた。

八丁峠まで登ると先行したグループが休憩していたので、我々は休憩を取らず先行させてもらう。鎖場の登り降りが始まりK氏は大喜び。先頭が鎖を使っているうちに鎖をつかんで登って行くので、先行者が鎖の固定金具を過ぎるまで待つように指示する。少し登った所からアカヤシオの花が見られるが、少しピークを過ぎていた。さらに登るとアカヤシオの花は満開で素晴らしい。西岳まで快調に登り、一旦下ってから東岳へ登りでS氏が腰が痛いので下山するとの事。

八丁峠で待つと言う約束で2人で山頂を目指す。東岳までの稜線もアカヤシオで彩られ気持ちよく登れる。東岳からの眺望も素晴らしく我々だけの山頂を楽しんだ。ところが両神山頂に着くと、大勢の登山者で賑わっていた。



日向大谷や白井差登山口からの登山者がこんなに多いとはビックリした。



記念の写真を撮って早々に下山する。山頂からの鎖場を降りて、平坦な尾根の日陰で昼食タイム。

今回は山ごはんは無しで、各自持参の昼食を食べる。下山も鎖場が手強い。慎重にスタンスを確認しながらあわてず降りる。降りた後の登りがまた辛い。天気が良いすぎて直射日光を浴びながらの登りは堪える。八丁峠の手前でS氏の声が聞こえた。八丁峠でゆっくり休憩を取り、落合橋まで一気に下った。林道の通行止め

で出発時間は遅れたが、予定の時間で歩けK氏も大満足で「また登りたい」と言っていた。林道の状況確認を怠った事を反省しながら帰路についたが、難コースを登り切った満足感で満たされていた。

Y・S記